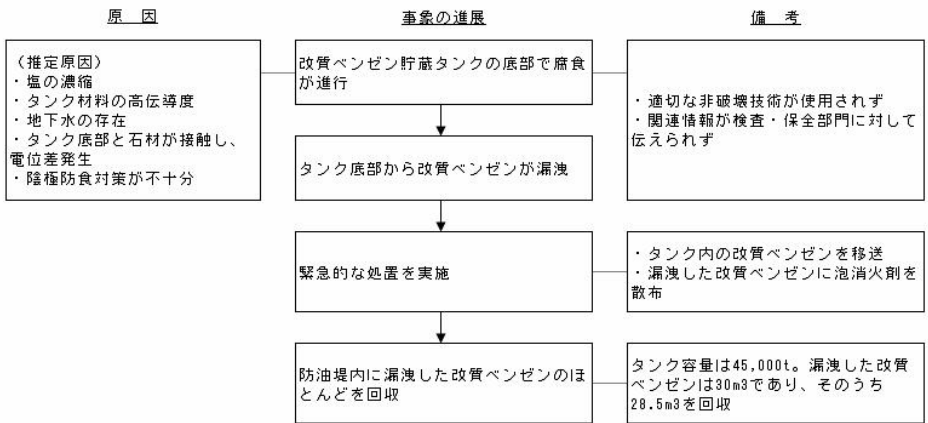




改質ベンゼンタンク底部の腐食によるベンゼンの漏洩

事象進展図

00403	改質ベンゼンタンク底部の腐食によるベンゼンの漏洩
発災年月日	2004年2月28日
装置	貯蔵・出荷設備
運転状況	不明
特徴	タンク底部の腐食による防油堤内への改質ベンゼンの漏洩



再発防止対策
①タンク腐食に有効な非破壊検査などの実施 ②保守基準の見直し

安全専門家のコメント
タンク漏洩、腐食の原因が特定されていないのでコメントは難しい。長期(35年)に使用している当該タンクの開放点検などの検査項目や検査方法は、起こり得る腐食を想定した適切なものであったか振り返り、他のタンクの保守・点検に活用したい。 運転側と検査・保全部門との情報連絡、情報共有が疎かになっている面が見られたが、プラントや設備は設計・運転・保守保全に携わる部門が一体となって情報を共有して設計したり、改良に取り組むことが重要である。施設の安全に関する情報(物質の危険情報、腐食に関する情報、事故・トラブル情報)は文書化され、事業所内だけではなく関係する協力会社の担当部門とも情報共有される必要がある。さらに、重要な情報についてはプラントライフサイクル(研究開発、設計から運転、保守まで)全体で共有される仕組みの策定が望ましい。

引き金事象発生の原因
(不明)

事故の引き金事象
・タンク底部の腐食

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》非破壊検査の未実施 《情報要因》部門間の関連情報の未共有



改質ベンゼンタンク底部の腐食によるベンゼンの漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

MARS Database

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

- 🔑 タンク > 貯槽
- 🔑 非破壊試験 > NDI,非破壊検査,NDT
- 🔑 情報共有
- 🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備
- 🔑 貯蔵系

▶ 関連情報